



【先週 3月15日～3月21日の外食の出来事】

■外食・旅行消費に助成 政府、売り上げ急減で重点支援

政府は4月にまとめる新型コロナウイルスの感染拡大を受けた緊急経済対策で、売り上げが急減している飲食業や観光業などを重点的に支える。消費者が外食や旅行に支払う料金の一部を国が助成する制度を検討する。

■鳥貴族、上半期(2019年8月～2020年1月)の業績 減収も大幅増益

2020年7月期 第2四半期の業績は売上高174億1000万円(前年同期比2.4%減)、経常利益13億4400万円(同294.9%増)、四半期純利益7億8900万円(同1372.6%増)と減収も大幅な増益を確保した。

■ワタミ、カラオケ事業を展開するコンダカと「から揚げの天才」のFC契約締結

ワタミは、カラオケ事業を展開するコンダカと、外食全体が自粛モードの中、売上達成率120%と好調に推移している、揚げたてから揚げとテリー伊藤こだわりの玉子焼き「から揚げの天才」のFC契約を3月6日に締結した。

■バルニバービ、上半期(2019年8月～2020年1月)の連結業績 増収増益

2020年7月期 第1四半期の連結業績は売上高61億2700万円(対前年同期比10.0%増)、営業利益2億4800万円(同27.6%増)、経常利益2億6200万円(同36.2%増)、純利益1億4500万円(同42.9%増)と増収増益。

■くらコーポ、第1四半期(2019年11月～2020年1月)の連結業績 増収減益

2020年10月期 第1四半期の連結業績は売上高359億300万円(対前年同期比7.2%増)、営業利益11億9700万円(同1.1%減)、経常利益13億6600万円(同2.0%減)、当期純利益9億5800万円(同15.4%増)。

■ギフト、第1四半期(2019年11月～2020年1月)の連結業績 増収増益

2020年10月期 第1四半期の連結業績は売上高28億800万円(対前年同期比34.7%増)、営業利益3億500万円(同2.5%増)、経常利益3億1000万円(同2.6%増)、四半期純利益1億8300万円(同6.9%減)であった。

■2月の訪日客、58%減の108万人 新型コロナの影響

日本政府観光局が19日発表した2月の訪日客数は前年同月比58.3%減の108万5100人だった。新型コロナウイルスの感染拡大で、人数は2014年9月以来5年5カ月ぶりの低水準となった。

■グローバルダイニングも、30%オフ HUGEに続く

株式会社グローバルダイニングが、「BEAT CORONA VIRUS」としてほぼ全店でディナータイム30%割引を3月12日(木)～31日(火)まで実施している。コース料理・パーティープラン、テイクアウトは対象外。

■梅の花、第3四半期('19年4月～'20年1月)の連結業績 赤字

2020年4月期 第3四半期の連結業績は売上高255億1700万円(対前年同期比-)、営業損失1000万円(-)、経常損失1億1500万円(-)、四半期純損失15億700万円(-)であった。